

2階 ギャラリー

土壁に梁。床の間がある畳敷きの部屋も。
座ってゆっくり鑑賞できます。

M. HONDA 水彩原画展 5/3(木・祝)~8(火) 10時~7時 ※最終日5時

「移り変わる季節の風景、そこには絵になる瞬間が。そんな瞬間を求めて水彩画を描いています。今回、楽風では2年ぶりの個展となります。若葉の美しい5月、そよ風のようにふらっと立ち寄っていただけると嬉しいです」。そう語る本田親宏さんの新作、約30点をお楽しみください。

いのちの響き、よろこび、循環をテーマにしたグループ展 5/10(木)~13(日) 11時~6時 最終日5時

田川幸枝【文字マングラ】 吉田光弘【額縁、オブジェ】 重山美智代【アクセサリー】 神崎芳明【皮革等の小物】
4名それぞれが思う、「いのちの響き」「よろこび」「循環」を作品に込めて発表します。

☆5/13(日) 2~3時 ヤマザキマサトさんによるスイスの楽器「ハング」演奏と歌 楽風庭先(雨天はギャラリー) ※無料

クラフト・オオタ 木彫展 5/17(木)~22(火) 10時~6時 ※最終日4時

大田さんご夫妻の手による楽しくて温かい木彫作品は、信州の自然に囲まれた工房で生まれます。ブローチ等のアクセサリーから皿、盆、鍋敷、状差、鏡、時計、そして壁掛けレリーフなど日々の暮らしにあるものが多い。風薫る五月とともに今年もまた、どうぞお出掛けください。

坂本真彩 ものがたりの採集 -collection of Epic Poem- 【立体ほか】 5/24(木)~29(火) 10時~7時 最終日5時

この世界は、すべてのものが目には見えない素粒子からつくられ、何もないと思っていた空間に存在し、それは無意識のうちに激しく降る雨のごとく身体をも突き抜けてゆく。もしかしたら“物語”もまた、目には見えないけれど、すぐそこに漂っているのかもしれない。私はこの空間に浮遊する物語を一つひとつ採集してみることにした。(坂本真彩)

草木染・手織 田中三枝子展 はじまりは丹波布 5/31(木)~6/3(日) 11時~6時 最終日5時

40年に渡り、この仕事を続ける田中さんは京都の染色工房で見習い中、丹波布と出会いました。そして丹波布復興の先駆者 金子三八子氏に師事、伝承後に独立。今回は丹波布の美しさを自らの心を通して表現。草木で染めた糸と手織りの布で仕立てた服など約50点が並びます。

秋谷茂郎 陶展 凜と柔のかたち 6/7(木)~12(火) 10時~7時 ※最終日4時

風をつかまえるように、まどうように、心地良い空気感を暮らしの中に。柔らかなフォルムでありながら凛とした存在感を放つ秋谷さんの食器や花器。粉引、青彩による装飾のうつわと穴窯焼成による焼ペのうつわがギャラリー空間に集います。ゆったりとうつわと向き合うひとときを。

梅原麦子 布絵展 6/14(木)~19(火) 10時~5時

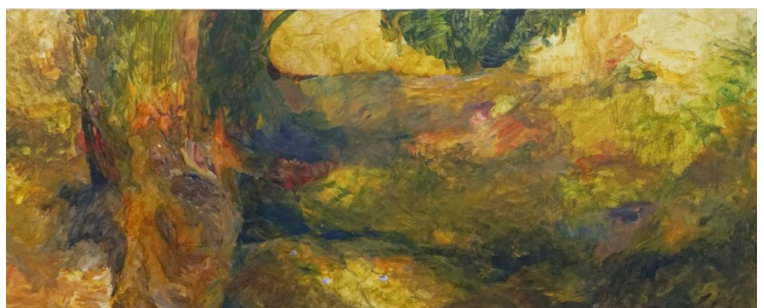
作家のお父さまと文学少女だったお母さまのもと、多くのアーティストに囲まれて育った梅原さん。様々な感動を味わえる環境だったそうです。“感動”は、“感じて動く”と書きます。画家となり、感動を届ける側になった梅原さんが布で表現した風景や人物、花、約30点を展示販売します。

●若手作家応援企画 13

島田優里 個展 【油彩】 6/21(木)~26(火) 10時~7時 ※最終日5時

中国の山水画、屋久島の杉、父親の姿、またある時はチェリストの演奏だったり、小説に出てくるフレーズだったり… 起点は実在のモチーフ。それは感じとられ、吸収され、寝かさされ、変質し、画面の中で色と色とが重なりあって再び景色として立ち現れます。「それを何とかして掴もうとして制作しています」と島田さん。モチーフが残存する抽象画とも、作家を通して新たに生まれた風景画とも言えるような作品たち。様々な場所で意欲的に発表を続けてきた島田さんの初個展を、どうぞご覧ください。

しまだ ゆり 1992年 埼玉生まれ。2015年 武蔵野美術大学油絵学科版画専攻を卒業。旅や鑑賞体験をもとに制作している。



「痕跡と展開 ~青塚~」 油彩 600×1400mm 2017年

●展覧会開催をご希望の方へ

貸ギャラリー

2018年：若干の空きがございます。
2019年：ご予約の受付を始めました。

rafu-urawa.comにて空間、利用規約等ご覧いただけます。

公募展 18~25歳の作家募集

若手作家応援企画 2019 10/31(木)~11/5(火)、11/21(木)~26(火)

- ◎ 18歳~25歳(開催時)
- ◎ プロを目指す方
- ◎ ジャンル不問
- ◎ 会場使用料不要

2名
2枠(各1名)

募集期間

2018年 3/2(金)~6/29(金)

HPでギャラリー空間をご確認の上、お電話ください。

●義援金寄付 お礼とご報告

店内に設置している募金箱へのご寄付 29,611円を「ゆめ風基金 ※」に全額送金しました。 ※被災障害者の方々を支援しているNPO法人
ご寄付いただいた全ての皆さまに、心よりお礼を申し上げます。